

中町小5年生の総合的な学習 手作り水族館で地元の海を学ぶ



1



2



3



4



5



6

1 総合的な学習の時間で、里海の魅力を学んだ中町小5年生 2 ガイドとなり生き物の説明をしてくれた児童 3・4 生き物を観察する児童 5 クイズコーナー 6 生き物に直接触れて楽しめるタッチプール

中 町小学校5年生の17人は、昨年4月から、総合的な学習の時間で、江田島市の里海の魅力や、海辺の生き物について学習してきました。その成果発表の場として、同小学校に手作り水族館「ミラクルなかマリン」を開設し、3月6日～10日まで一般公開。市内外から100人近くの方が訪れました。

生き物たちは、さとうみ科学館の協力を得て児童が採集したものも多くあり、島で発見されたエタジマホンヤドカリやカブトガニ、ヒトデなど、江田島市周辺で見られる海の生き物15種類と、その生態や特徴の解説文を展示。児童がガイドとなり、生き物について説明したり、クイズコーナーも設けたりしました。

学
び

大月身依さん：ガイドをしてたくさんの人に魅力を伝えることができてよかった。実際に体験や交流をしてみて、まとめる力や表現する力がついたと思う。

中本史一さん：ミラクルなかマリンの企画・運営を通して、やることの優先順位を考える力がついたと思う。たくさんの人に魅力を伝えたいと思い開くことができた。

ほっとひといき

▼広報えたじまが最優秀賞！
全国へ。令和4年度広島県

広報コンクール「組み写真の部」で、令和4年8月号表紙

⑥が最優秀賞を受賞し、広島県代表として全国コンク

ールに推薦されました。また、「1枚写真の部」で、令和4

年10月号表紙⑤が優秀賞を受賞しました。このような賞を

今回いただくことができ、とても嬉しく思っています。こ

れからも広報を通じて、市の魅力を発信していきます。▼

4月から広報担当が変わります。走り続けて実に6年！取材

材の多くの方々との出会い。読みやすい紙面デザイン

や、伝わる広報紙を考えること。写真が好きになったこ

と。頂いた励ましの声。すべてが私の財産です。これまで

本当にありがとうございました。広報えたじまは次の担当

にバトンタッチし、走り続けます！引き続き応援いただけ

れば嬉しいです。①



江田島市公式LINE



江田島市公式LINE



質問に答え、受信設定すれば

ほしい情報をお届け！

@etajimacity

広報えたじま 第222号 (毎月1日発行)
発行/江田島市 編集/江田島市企画部企画振興課
〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地
☎0823 (43) 1630・FAX0823 (57) 4433

「広報えたじま」は、ホームページでご覧になれます。

広報えたじま

